

令和4年度 教育活動に関するアンケート集計結果について

1 アンケート集計結果

回収数 212/全戸数264

4：よく当てはまる 3：当てはまる 2：あまり当てはまらない 1：当てはまらない		4	3	2	1	4と3を 合わせた 割合(%)	
学校の様子	1	学校は、学校便りや行事、ホームページ等で学校の方針や取組を伝えている。	80 _(ω)	124 _(ω)	7 _(ω)	0 _(ω)	97%
	2	学校は、校舎内外の清掃や整理整頓に努め、学ぶ場にふさわしい、安全な環境づくりに努めている。	50	135	19	6	88%
	3	学校は、保護者が信頼して子供を通わせることができるように努めている。	90	115	5	1	97%
子供の様子	4	中央小の子供たちは、明るくあいさつと元気な返事ができている。	56	138	17	1	92%
	5	中央小の子供たちは、きまりを守り、友達と協力しながら学校生活を楽しんでいる。	51	151	9	0	96%
	6	学校は、子供の学校での様子を家庭に伝えている。	63	127	19	3	90%
	7	子供は、毎日家庭学習をしている。	77	108	25	2	87%
	8	子供は、早寝・早起き・朝ご飯や定時の登下校など、規則正しい生活習慣が身に付いている。	49	126	33	4	83%
教育活動	9	学校は、子供が分かりやすい授業をめざし、指導を工夫している。	61	143	7	1	96%
	10	学校は、不登校やいじめを防ぐため、命や人権に対する教育を進め、個に応じた指導に努めている。	46	138	25	1	88%
	11	学校は、日課や行事の工夫など、3学期制のよさを生かした教育活動に努めている。	48	148	15	0	93%
	12	学校は、保護者の質問や相談に、親身になって対応している。	86	119	5	1	97%
	13	学校は、タブレット等の情報機器を活用した指導の工夫をしている。	50	127	31	2	84%
	14	学校は、感染症予防や薬物乱用防止など児童の健康教育に努めている。	60	137	13	0	94%
	15	学校は、避難訓練、危険箇所調査など、児童の安全教育に努めている。	63	138	8	0	96%
	16	学校は、ふるさと教育（校区、大村市、長崎県のことを学ぶような教育活動）を行っている。	60	142	7	1	96%
	17	学校は、ALTと協力し、外国の歴史や文化、外国語に慣れ親しむ教育活動を行っている。	53	141	16	1	92%
地域活動 PTA	18	学校は、PTAと、各種行事や子育てについて、連携・協力ができている。	41	148	19	4	89%
	19	学校は、地域の様々な人たちや保護者と協力した教育活動を行っている。	53	145	11	2	94%

2 分析と今後の取組

【学校の様子】

□学校だより、学級・学年通信、PTA総会や学級懇談会などの行事等で直接伝えるという方法で情報発信をした結果、肯定的な評価を得ることができました。今後、ホームページの充実や学校保護者間連絡ツールを利用した素早い情報伝達など、工夫、改善を図っていきます。

□学校では、定期安全点検及び日々の校内巡視において、施設の老朽化等による危険個所を把握した場合、早急に教育委員会に対応を依頼しています。職員も可能な限り修繕対応を行い、児童が安全に安心して学校生活を送ることができるように努めています。今後、校舎内外の整理整頓や清掃にさらに力を入れ、古くても清楚で清潔感のある教育環境を目指していきます。

【子供の様子】

□高学年の取組「名前を付けたあいさつ」が全校に広がり、あいさつができる児童は増えていますが、地域でのあいさつが不十分であるという意見もあります。児童の自己評価が高くなるよう、今後も進んで挨拶のできる児童を育てる取組を推進していきます。

□朝の活動として、高学年が自主的に校庭の清掃活動や、あいさつ運動を行うなど、互いに協力して活動する姿が見られ、下学年にもよい影響をもたらしています。中央小のよい伝統として継続していくよう、児童への働きかけを行っていきます。

□家庭学習への取組に対する保護者の評価はやや低いのですが、昨年度より3ポイント上昇しています。家庭学習の習慣化に向けて、家庭の協力を得ながら内容や方法等の改善を図り、充実に努めます。

□メディア利用時間の増加により、早寝・早起き・朝ごはん等の基本的な生活習慣の乱れが気になる児童が増加傾向にあります。メディアの過度な利用は体だけではなく心にも影響を与えるため、メディアコントロールと生活時間の見直しについてご協力をお願いします。

【教育活動】

□12月に実施した標準学力調査の結果を見ると、どの学年も昨年度より正答率が上昇しており、1年生も市の平均を上回るなど成果が表れてきました。今後も、学校全体で分かる授業を目指していきます。

□本校では全職員で児童理解に努め、いじめや不登校対策に取り組んでいます。保護者の皆様からの様々な相談に対し、今後もこれまで以上に真摯な対応に努めていきます。また、必要に応じてスクールカウンセラー等と連携しながら素早く対応していきます。

□タブレットについては、授業やその他の教育活動において効果的な活用を模索しながら取り組んでいますが、保護者の評価は高くありません。学年の発達段階に応じた活用の推進、授業の各場面に応じた活用法の研究等を進め、職員間で共通理解し、共通実践を行っていきます。

【PTA・地域活動】

□今年度は感染症対策を施し、総会、評議員会、学級懇談会を実施し、PTA除草作業などの行事も開催できました。コロナ禍で活動への参加や専門部の引継ぎに影響を来しているという問題があるため、中央小の児童を全ての保護者と教職員が同じ目線、同じ歩調で育成していくという観点で、行事や会議等で活動の活性化を図っていきます。

□中央小校区健全協のウォークラリー、松並1丁目の高齢者との交流など、感染防止対策を講じて徐々に地域との協働活動を実施できました。学校と地域が一体となり、地域全体で子供を育てる仕組みづくりに向けて、さらに連携を重ねていきます。

【その他】

□学校評議員の皆様からは「登下校時のあいさつはよくなっている。進んでできる児童をさらに育ててほしい。」「学校と地域が連携して子供たちを育てていきたい。」というご意見をいただきました。また、保護者の皆様からも、学校や教師への励ましのお言葉や、厳しいお言葉もいただきました。それぞれのご意見を深く受け止め、今後の学校運営に生かしていきますので、今後とも保護者の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。